

災害から身を守るために

～「自助」と「共助」で「減災」を！～



大地震や豪雨などの自然現象は、人間の力では食い止めることができませんが、災害による被害は、みなさんの努力によって減らすことが可能です。

警察や消防など行政による「公助」は言うまでもありませんが、

「自助」～自分の命は自分で守る

「共助」～自主防災組織など地域や身近にいる人同士が助け合うことこそが、災害の被害を少なくするための大きな力になります。

災害が起きてからは間に合いませんので、平時から危機意識を持って自分でできることやご家族、ご近所同士でできることなどを考え、いつくるかわからない災害に備えておくことが大切です。

命を守るための「早めの避難」

ご自身やご家族の命を守るためには早め早めの避難が大切です。

そのためにも大村市の防災マップを確認し、

- 身の回りの災害リスク
- どこへ避難すればよいのか

を事前に把握しておきましょう。

避難場所・避難経路を確認しておこう



また、大雨等による災害発生の際、危険が高まった場合、気象庁や大村市から下の避難情報が発表（発令）されます。

少しでも不安や危険を感じたら早めの避難をお願いします。



| 警戒レベル | 状況 | 住民が取るべき行動 | 行動を促す情報 |
|-------|--------------|----------------|---------------|
| レベル5 | 災害発生又は切迫 | 命の危険 直ちに安全確保！ | 緊急安全確保 |
| レベル4 | 災害のおそれ高い | 危険な場所から全員避難 | 避難指示 |
| レベル3 | 災害のおそれあり | 危険な場所から高齢者等は避難 | 高齢者等避難 |
| レベル2 | 気象状況悪化 | 自らの避難行動を確認 | (大雨・洪水・高潮注意報) |
| レベル1 | 今後気象状況悪化のおそれ | 災害への心構えを高める | (早期注意情報) |

※ 大雨・洪水・高潮注意報、早期注意報は気象庁が発表

大 村 警 察 署

5 4 - 0 1 1 0